



## 交通バリアフリーニュース

### 第2回移動等円滑化評価会議四国分科会を開催しました

～香川県高松市～

四国運輸局と四国地方整備局は、高松サポート合同庁舎において、「第2回移動等円滑化評価会議四国分科会」を開催しました。

この会議は、関係する施設設置管理者、当事者団体、有識者、行政等が一堂に会し、四国地域における移動等円滑化の進展状況を把握・評価することを目的に開催しています。



|      |   |
|------|---|
| 日時   | 令和2年8月21日（金） 14:00～16:00  |
| 場所   | 高松サポート合同庁舎 低層棟2階 アイホール  |
| 主な議事 | 移動等円滑化評価会議の設置及び四国分科会の運営<br>移動等円滑化の進展状況<br>事業者団体等、自治体、四国地方整備局、四国運輸局の主な取組<br>意見交換 ほか  |
| 出席者  | 徳島文理大学 理工学部電子情報工学科 藤澤教授<br>近畿大学 理工学部社会環境工学科 柳原准教授<br>（公財）香川県視覚障害者福祉協会、全国脊髄損傷者連合会香川県支部<br>香川県障害者スポーツ指導者協議会、（公財）香川県身体障害者団体連合会<br>四国ろうあ連盟、（社福）香川県手をつなぐ育成会、CIL 星空<br>（一社）日本発達障害ネットワーク、香川県精神障害者家族連合会<br>四国旅客鉄道（株）、四国鉄道協会、四国バス協会、四国旅客船協会<br>四国ハイタク協議会、高松空港ビル（株）、大阪航空局高松空港事務所<br>四国各県バリアフリー担当者、高松市バリアフリー担当者（31名出席） |

会議には 31 名が出席し、徳島文理大学の藤澤教授を座長に、事務局から四国におけるバリアフリー化の進展状況や国の取り組みについて説明があった後、事業者団体、自治体よりバリアフリーに関わる取組報告がありました。

また、障がい当事者団体から事前に出された意見・要望や上記報告をもとに、意見交換を行いました。

障がい当事者団体からは、「研修の場に障がい当事者が参画することで、事業者の理解と障がい当事者の発信と併せて研修が成立すると思う。」、「障がい者を障がい者たらしめているのは社会なのだから、社会を変えていく『障害の社会モデル』のための研修が必要である。」、「DMV（鉄道とバスの両方を併せ持った車両）など新たな車両を導入には、駅の設置方法や駅までのアクセス方法を考えてもらいたい。」、「PDF ファイルでは表などを正しい順番で読み上げないため、ホームページに PDF を載せる際は、PDF と一緒にテキスト形式のファイルを横に載せていただき、どちらかを選択するというかたちにしていただきたい。」、「公共交通機関を利用しながら、お互いに理解し合う共生社会のかたちが進んでいったら良いと思う。」といった意見がありました。

また、学識経験者委員からは「バリアフリー法の理念とは、『障害の社会モデル』を理解し、体現するという趣旨であるので理解して欲しい。そのうえで、基本構想やマスタープランをどんどん作成し、各自治体なりのバリアフリーや障害者への対応の方向性を明確に位置づけて、同時に市民の方々に対する啓発活動も行っていただけたらと思います。運輸局の皆さんには各自治体へのプロモート活動を今後も進めて頂きたい。」と国や自治体の役割に期待が寄せられました。

会議での意見・要望等は、本省で開催予定の「第 4 回移動等円滑化評価会議」にも報告され、今後のバリアフリー施策に反映していくこととしています。



事業者研修の場に、障がい当事者の参画を

（CIL 星空：井谷委員）



駅のアクセス及びハード対策を

（全国脊髄損傷者連合会 香川支部：田村委員）



交通機関を利用しながらお互いに理解し合う共生社会に

（香川県手をつなぐ育英会：高尾委員）

みなさんからのご意見・ご投稿をお待ちしています。バリアフリーに関するものならなんでも結構です。四国運輸局消費者行政・情報課まで、FAXまたはメールでお寄せください。



〒760-0019 香川県高松市サンポート3-33

電話 087(802)6727

FAX 087(802)6723

Email: [skt-syougyouka3012@mlit.go.jp](mailto:skt-syougyouka3012@mlit.go.jp)



国土交通省

四国運輸局ホームページも是非ご覧ください

<http://www.tb.mlit.go.jp/shikoku/>

このニュースは、交通バリアフリー関係の話題を中心に、四国4県自治体のバリアフリー関係担当部署、交通事業者及び地域のNPOの方にお送りしています。このニュースの配信につきまして、配信先の追加、変更や停止をご希望される方は、お手数ですが本メールの返信機能でご連絡ください。